

機械器具 (62) 歯科用切削器
一般医療機器 歯科用エキスカベータ JMDN コード：35811000

両頭エキスカベーターAA

【形状・構造及び原理等】

1. 形状・構造等 下記の通り

スタンダードタイプ



先端部

型名	柄
#63-64	丸柄
#65-66	
#63-64	角柄
#65-66	
#63-64	角柄ロング

ラウンドタイプ



先端部

型名	製品コード	柄
ラウンド	8099	丸柄
	AA112-04	
	7091	
	AA-09-275	角柄
	AA-09-276	
	AA-09-277	
	AA-09-278	

2. 原材料 ステンレススチール

3. 包装 1 本 / 包

【使用目的又は効果】

う歯の齲蝕象牙質の切断及び除去のために用いる、カーブのついた切刃をもつ手持型歯科用器具をいう。

【使用方法等】

【使用方法】

- 1) 使用する前に本品が滅菌済みかどうか確認すること。
(オートクレーブ滅菌可。135℃以下厳守)
- 2) 齲蝕象牙質の切削及び、除去を行う。

** 【使用上の注意】

- 1) 使用前に必ず適切な洗浄・滅菌を行うこと。
- 2) 器具に対して、形状変更・打刻(刻印)等の二次加工やヒーティングを行うことは破損の原因となるので絶対に行わないこと。
- 3) 素材のステンレススチールは鉄に対して錆び難い金属であるが、使用方法、環境によって腐食(錆び)することがある。
- 4) 劣化や異常が見られた場合は、使用を中止すること。

【保管方法及び有効期間等】

- 1) 粉塵や化学製品を避け、清潔な場所に保管すること。
- 2) 「もらいさび」を防ぐため、十分に水分を拭き取り、錆びている器具と一緒にしないこと。
- 3) 保管中、損傷しないように注意すること。

** 【保守・点検に係る事項】

- 1) 使用前使用後は破損、ヒビ、先端及び柄部のキズ、大きな腐食等がないか確認すること。これらがある場合は使用を中止すること。
- 2) 洗浄・滅菌について
[洗浄]
 - ・ 使用後は歯科用防錆洗浄剤を用いて、洗浄すること。血液、体液等で汚染した器具は、そのまま放置すると汚れが除去しにくくなる。洗浄後は十分な水量で洗浄剤を洗い流し、乾燥させること。
 - ※超酸化水(超酸性水)等は、金属を腐食させることがあるので、使用しないこと。
 - ※クレンザー(磨き粉)、金ブラシ、金属ウールは錆び、キズの原因となるので使用しないこと。
 - ※洗浄後は、腐食防止のために直ちに乾燥すること。(必要に応じて潤滑油を塗布すること。)
[滅菌]
 - ・ オートクレーブ等で滅菌を行うこと。(オートクレーブ温度、乾燥工程も含む 135℃以下厳守)
 - ※乾燥温度に注意すること。高温の乾燥は、器具が変質、変形又は変色することがある。
[その他]
 - ・ 洗浄・滅菌にはできるだけ精製水を使用すること。水道水を使用すると塩素イオンの影響で器具が腐食する(錆びる)ことがある。
 - ・ 洗浄・滅菌後の器具は水分を除去し、十分乾燥させてから保管すること。水分が付着したまま長時間放置すると錆び、変色の原因となることがある。

** 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社歯愛メディカル
住所：石川県能美市福島町に 152 番地

製造業者：Adam's Aid Corporation (アダムスエイド社)
製造国：パキスタン